

「課題名：口腔内超音波検査の診断法確立に向けた研究」について

○ 研究の意義・目的

口腔内の病気の診断方法として病理検査がありますが、この検査は組織を一部切除して行うため、痛みを伴います。今回、口腔内の病気に対して超音波検査を行うことで痛みを伴うことなく病気の診断を行うことができるようにするため、この研究を計画しました。

○ 研究対象者

2013年9月から2025年12月31日までに、広島大学病院歯科放射線科で口腔内超音波検査を受けられた患者さんを対象とします。

○ 研究方法

本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。
カルテから転記する内容は年齢、性別、診断名、超音波検査、病理検査です。
（個人が特定出来る情報は転記しません）

○ 試料・情報の管理責任者

広島大学病院歯科放射線科 講師 小西 勝

○ 研究期間 2022年10月12日（実施許可日）～2028年3月31日

○ 情報の利用開始日 2022年10月12日（実施許可日）以降随時

○ 外部への試料・情報の提供 本学単独研究のため、外部へ情報提供は行いません。

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

.....

お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5780

広島大学病院歯科放射線科 講師 小西 勝（研究責任者）